

根堀台

第36号



由利中学校 学校便り
平成三十一年三月二十日(水)

発行者 校長 佐々木克也

祝 卒業生 全員の進路決定 15の春を謳歌

今朝も、挨拶運動のため立つ生徒会生徒の元気な挨拶がありました。しかし、一緒に挨拶運動をしていた三年生の姿はもうありません。

卒業式は、厳粛な中にも清々しい雰囲気で行われました。予行練習では、卒業式本番は、○○○○○先生の最後の呼名になるので、感謝の意を込めてしっかりと返事をするように伝えましたが、全員が心のこもった返事でした。予行の百倍しっかりとした返事でした。

生徒会長は○○○○○さんから、卒業生への感謝の気持ちと、由利中をしっかりと引き継ぐという強い意志のこもった送辞を送りました。

○○○○○さんの答辞は、感動的でした。仲の良い三年生の絆の強さを感じました。泣きながら、し

かもすっかりとした口調で会場は、涙であふれました。また答辞の中で、在校生へのエールとバトンタッチの言葉が印象的でした。式は進み卒業の歌になりました。在校生は、「道」を合唱しました。合唱でもとても難しい曲ですが、綺麗なハーモニーが体育館に響き渡りました。途中からは、涙を流しながらも懸命に歌い通そうと頑張る姿が見られました。更に卒業生の合唱は、対面だった為、涙しながら合唱する先輩の姿に号泣する子も多く見られ、いつもの事とは言え、別れを惜しむ子どもたちの素直な心に、心をうたれました。

正式に卒業生からバトンを渡され、在校生による学校生活がスタートしています。朝から「由利中いじめゼロ宣言」が響いて

いて、嬉しい気持ちになりました。

全員の進路決定

十三日(水)に秋田県一般選抜合格発表がありました。全員が第一志望校とはなりませんでしたが、自分で決めた進路が決定しています。まさに卒業生にとっては春爛漫です。

お知らせ

三十年度末教職員の異動発表が本日二十日(水)にあります。新聞での発表は、二十一日になります。

二十六日(火)が離任式になります。昨年の異動が校長だけだったので、今年度末の異動は大きくなると予想されます。新聞発表から離任式まで間がないですが、生徒会役員中心に準備をお願いいたします。また、PTA送別会もPTA総務部で準備いたします。参加者の取りまとめなど時間がないので大変ですがよろしくお願

します。

平成最後の修了式

修了式

修了式より

(校長式辞)

先日の卒業式は、準備を含めて、当日の歌や態度などを立派に果たしてくれた皆さんの姿は、とても素晴らしいものでした。平成から新しい時代となる来年の一年間を、由利中の伝統を受け継ぎ更に新時代を創造するにふさわしい由利生だと思えました。新年度是非、頑張ってください。

さて、今年度も今日をもつて修了となります。まづもつて、一、二年のそれぞれ修了おめでとうございませう。この頑張りを讃えたいと思います。

本校には、開校以来、受け継がれてきた校訓(進歩・健康・協力)と生徒の皆さんに対する願い、つま



りこんな生徒に、こんな人間になって欲しいという三つの願いがあります。それは、

- 目標をもち進んで学習する生徒
- 心身を鍛え、最後までやり抜く生徒
- 思いやりの心をもち、協力して活動する生徒です

皆さんのこの一年間は、どうだったでしょうか？ 学校という場所は、様々な出来事があり、そしてまた、いろいろな人たちが

1 年代表 今野悠惺さん

この春休みには、今年度一年間を振り返り、頑張れたことは今後より良くできるように、そして、課題かな？ 失いかけているのかな？ と思うところは挽回できるように、一人一人が、この一年を振り返り、今後の目標をしっかりと立て直し、来年度に向けて充電して下さい。

最後に学習のこと

います。それは規模が違って、どこの学校も同じです。

そこに集う皆さんや先生方含め一人一人の「思い」と「心がけ」・「取り組み」でその一年間の学校の姿が築き上げられます。そしてそれが伝統となっていくます。

私は、皆さんにとって、「良い学校だな」「毎日が楽しいよね」と言える由利中にしたいと思っっています。一人でもそう思えない人がいると、とても嫌です。



2 年代表 加藤瑠花さん

本当に進級おめでとうございます。この修了式で一年生三十一名、二年生三十四名が上級学年に進級します。頑張ってくださいませよう。皆さんの進級のお祝いと新年度の活躍を期待し、平成31年度由利中学校修了式の式辞といたします。

です。皆さんの家庭での学習時間は他校と比べると圧倒的に多いようです。しかし、諸テストでの結果はそれほど好ましい状況ではありません。二年生は受験生になります。今度は点数との戦いになります。学習時間だけではなく、いかにしっかりと学習内容をマスターするかを考え、自分の目標達成に向けてストイックに取り組んでいきましょう。先生方をしっかりとつかんで学び

りましょう。一年生の皆さんは中堅学年として、今までのような甘えが許されなくなってきました。自分自身をしっかりと見つめ、やらなければならぬことは何なのかをしっかりと捉え、新三年生を支えるとともに、新入生の見本となつて何事にも積極的に取り組んで下さい。

皆さんと先生方、更には地域の人も巻き込んで、新しい時代の一年間を素晴らしいものとして築き上げていけることを、心から願っています。

校長の独り言

今日は、平成最後の修了式でした。本校に赴任してまもなく一年になるうとしています。今年度は「人を知る、地域を知る」を大前提に生活してきました。一生懸命やっていたら、由利の人たちは、助けて下さるといふ事が分かっていました。学校運営協議会会長の○○○まるさんはじめ、多くの地域の方々に向けていただいています。心から感謝いたします。

私は退職まであと一年しかありませんが、やりたい事は山ほどあります。この数年部活動の低迷が続いています。すぐにも各部に勝たせたいと思います。「働き方改革」の実行を迫られ、職員に今以上の負担を課せられませんが、由利地域の皆さん。ここは、由利地域の地域の方々の力をお借りするしかありません。「スポーツ地域由利」の底力をお願いします。

続く